

作業計画と実績

2016年9月27日現在

月日	曜日	予定 (9/12週間予定表より)	実績
9月12日	月	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出準備作業	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出準備作業
9月13日	火	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出準備作業	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出準備作業
9月14日	水		
9月15日	木	米国の超小型衛星 (NRCSD#9) 放出	米国の超小型衛星 (NRCSD#9) 放出
9月16日	金	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出後作業	・米国の超小型衛星(NRCSD#9) 放出後作業
9月17日	土	Multi Omics 実験準備作 業	Multi Omics 実験準備作 業
9月18日	日		

日付は日本時間

- 略語 Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2016年9月27日現在

月日	曜日	予定 (9/19週間予定表より)	実績
9月19日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・Multi Omics	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・Multi Omics
9月20日	火	・米国の超小型衛星(NRCS#9) 放出後作業	・米国の超小型衛星(NRCS#9) 放出後作業
9月21日	水		Group Combustion 実験準備作業
9月22日	木	Multi Omics 実験	○船外利用 ・宇宙環境計測ミ ッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の 監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した 曝露実験 ・高エネルギー電 子、ガンマ線パー ストの観測(CALET)
9月23日	金		・米国の超小型衛星(NRCS#9) 放出後作業
9月24日	土		Multi Omics 実験
9月25日	日	Multi Omics 実験	JAXA PCG 実験

日付は日本時間

- 略語 Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者:大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
JAXA PCG: 高品質タンパク質結晶生成実験
Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
ExHAM: 簡易曝露実験装置
CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置